

## 令和3年度 5月補正予算の概要

### 1 補正予算のポイント

- 新型コロナウイルス感染症に対して最大級の警戒が必要な状況の中、医療提供体制の整備を加速するとともに、飲食店や事業者等における対策等を強化する。
- 令和3年4月に県内で発生した豚熱の防疫措置等に必要な経費を計上する。

### 2 補正予算の規模

(単位：百万円、%)

	補正前 A	今回補正額	補正後 B	伸び率 B/A
一般会計	788,197	11,030	799,227	101.4%
特別会計	314,590	-	314,590	
企業会計	60,912	-	60,912	
合計	1,163,700	11,030	1,174,730	100.9%

※5月としては過去最大規模となる補正予算。

#### (参考1)同時期の一般会計予算額の推移

(単位：百万円)

	R2	R元	H30	H29
5月補正額	120	0	0	0
補正後累計	752,767	723,609	696,809	702,935

※5月補正後予算額としては、過去最大規模。

### 3 歳入の主要点

- 新型コロナウイルス感染症対策においては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を最大限活用する。
- 豚熱の防疫措置等の経費には、家畜伝染病予防費負担金を充当し、県が負担すべき財源は財政調整基金で対応する。あわせて、国に対して特別交付税の措置等を要望する。

(歳入の内訳)

(単位：百万円)

項目	補正額
国庫支出金	10,712
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	5,332
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	2,918
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	1,749
家畜伝染病予防費負担金	352
その他	361
繰入金	318
財政調整のための基金	312
地域医療介護総合確保基金	6
合計	11,030

(参考2)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の推移

※県が取り組む新型コロナ対策に広く活用できる交付金

(単位：百万円)

R2	R3	現計	今回予算額	累計額
22,007	10,069	4,737	5,332	32,075

(参考3)新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の推移

※県が取り組む感染拡大防止と医療機関・介護施設等の体制整備等に活用できる交付金

(単位：百万円)

R2	R3	現計	今回予算額	累計額
46,161	35,540	33,790	1,749	81,701

(参考4)財政調整のための基金の残高

(単位：百万円、%)

補正前	今回取崩し額	補正後	前年度同期	前年度同期比
3,521	▲312	3,210	2,728	117.6%

※ それぞれの金額を四捨五入しているため、各表の合計等が合わない場合があります。

## 4 歳出の主要点(主な事業)

### (1) 新型コロナウイルス感染症対策 計103億5,851万2千円

#### 【県民の命を守り抜く感染拡大の防止】

①医療提供体制のさらなる整備（医療保健部） 19億899万4千円

県民の皆さんの命を守るため、国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等を活用し更なる医療提供体制の整備等を実施する。

（主な内容）

- ・入院医療機関に対する空床確保料の補助（追加確保分）
- ・入院医療機関に対してECMOや人工呼吸器などの設備整備を支援
- ・入院医療機関における外国人患者の受入体制を確保するために必要な経費に対する支援
- ・院内感染に配慮した個室化のための施設整備等に対する支援

②検査体制のさらなる充実（医療保健部） 2,000万円

感染拡大に伴う患者等への検査の急増や今後想定される社会的検査を迅速かつ円滑に行えるよう、抗原定量検査機器等を購入するなど検査体制を強化する。

③新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備（医療保健部） 1億2,662万6千円

迅速かつ円滑にワクチンを接種できるよう、医療機関と連携して受診体制の整備を進めるとともに、県民の皆さんが安心してワクチンを接種できるよう、相談窓口を設置し、的確に情報発信する。

④飲食店等に対する緊急見回り（医療保健部） 1,400万円

【新規】さらなる感染拡大を防止するため、接待を伴う飲食店やカラオケ店等への見回りを緊急的に実施する。

- ・対象店舗数：約1,400店舗

⑤安心して利用できる飲食店等を認証する制度の創設（雇用経済部）

1億955万3千円

【新規】県内飲食店等を安心して利用できる環境づくりを進めて、経済の再生につなげるため、認証制度を創設する。

- ・申請事業者の店舗を現地調査し、適合を確認できれば認証し、ステッカーの交付と専用HPで公開

⑥さらなる感染防止対策に取り組む中小企業・小規模企業の支援（雇用経済部）

2億3,857万8千円

中小企業・小規模企業が効果的な感染防止対策を講じられるよう、感染防止の専門家を派遣するとともに、さらなる感染防止対策に必要な物品等の購入を支援する。

- ・感染防止対策を検討する事業者に対して専門家を派遣（200社×2回）
- ・業種別ガイドラインに基づく取組をこえて、さらなる感染防止対策を行う事業者に補助  
補助件数：2,000件、補助上限額：10万円／者、補助率：2/3

⑦営業時間の短縮要請に全面的に協力いただいた事業者への協力金の支給

（雇用経済部）

45億3,915万6千円

県が独自に行う県全域を対象とした営業時間の短縮要請について、全面的に協力いただけの飲食店に対して、協力金を交付する。

- ・支給金額：1店舗1日あたり  
中小企業 売上高方式 2.5～7.5万円（売上高に応じて）  
大企業 売上高減少額方式  
前年度又は前々年度からの1日あたり売上高減少額×0.4  
上限：20万円又は前年度若しくは前々年度の1日当たり売上高×0.3
- ・想定店舗数：約7,000店舗

【雇用の維持・確保】

⑧福祉・介護分野の人材確保（医療保健部）

1,818万8千円

【新規】就職氷河期世代を対象に、コロナ禍で離職を余儀なくされた非正規雇用等の方々の就職を支援するため、介護職員初任者研修を実施するとともに、研修修了者に対する就職支援金を貸与する。

- ・就職支援金：一人あたり上限20万円（介護分野で介護職員として2年間就労すれば返済免除）

【地域経済の回復】

⑨事業継続に向けた緊急支援（雇用経済部）

3億1,436万4千円

中小企業・小規模企業が第4波を乗り越えて事業継続や業態転換をはかるための計画に対して支援を行う。

- ・追加補助金額：3億円
- ・対象者：全業種の中小企業・小規模企業等
- ・補助上限額：200万円／者、補助率：1/2
- ・要件：三重県版経営向上計画または事業継続計画の策定
- ・対象取組：サプライチェーン断絶に備えた内製化、新商品の開発・ブランド強化 等

【安全・安心な暮らしの再構築】

⑩緊急小口資金等の貸付原資等の追加（子ども・福祉部） 29億1,840万1千円  
 休業等を理由に一時的な資金が必要な方への緊急の貸付（緊急小口資金）や、失業や収入減等による生活の立て直しのために行う貸付（総合支援資金）について、特例貸付の申請期間が延長されたことに伴い、貸付原資など必要な費用を追加補助する。  
 ・申請期間の延長：R3.3月末からR3.6月末に延長

⑪ひとり親世帯への特別給付金の支給（子ども・福祉部） 1億1,706万9千円  
 コロナ禍において困窮するひとり親世帯等の生活を支援するため、国の子育て世帯生活支援特別給付金を低所得のひとり親世帯に対し支給する。  
 ・給付額：児童一人あたり5万円

⑫「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」における相談体制の強化（環境生活部） 296万円  
 コロナ禍において急増している「みえ性暴力被害者支援センターよりこ」への相談ニーズに対応するために、相談員を増員して相談体制を強化する。

【分断と軋轢からの脱却】

⑬コロナ禍における偏見・差別等の不安解消のための広報（環境生活部） 458万8千円  
 コロナ禍における偏見や差別・誹謗中傷等に苦しむ県民の不安解消に繋げるため、ラジオや生活情報誌を活用し、コロナ禍における人権問題のわかりやすい啓発を行うとともに、県民に広く人権相談窓口の利用を呼びかける。

(参考5)新型コロナウイルス感染症対策事業の予算累計

(単位：百万円)

R元	R2	R3	現計	今回予算額	累計額
420	95,504	61,604	51,245	10,359	157,528

今後も状況を注視しながら、緊急度に応じて必要な対策を順次実施。

## (2) 豚熱感染拡大防止対策 計6億7,140万1千円

### ① 豚熱発生農場における防疫措置等（農林水産部） 5億7,741万円

令和3年4月に県内で発生した豚熱に対して、発生農場における殺処分などの防疫措置に要する経費を計上する。

また、豚熱等の家畜伝染病の更なる発生に備え、初動防疫等を機動的に実施するために必要な経費を計上する。

- ・殺処分等の防疫経費の不足分：1億2,164万9千円
- ・今後の発生への備え：4億5,576万1千円（豚熱1万頭規模の防疫措置費用）

### ② 県内養豚農場の防疫対策強化支援（農林水産部） 8,888万円

発生農場における飼養衛生管理強化に必要な設備等の導入を支援するとともに、県内の養豚農場周辺での野生動物の監視等を通じた侵入防止対策の強化や、農場内の豚熱感染防止対策の強化に必要な費用を支援する。

- ・発生農場における経営再開に向けた飼養衛生管理強化に必要な設備等の整備支援（補助率：1/2）
- ・【一部新規】養豚農場周辺での野生動物の監視と情報提供
- ・【新規】農場内の感染防止対策強化にかかる設備等の整備支援（補助率：1/2）

### ③ 農業経営近代化資金融通事業費（農林水産部） 511万1千円

発生農場の経営維持・安定を図るため、殺処分に伴う国からの手当金交付までの無利子のつなぎ資金等に対して利子や保証料の補給を行う。

また、家畜伝染病の発生を予防するため、農業経営近代化資金に家畜伝染病対策枠を設け、融資枠を拡大する。

- ・【新規】債務負担行為の設定（発生農場への支援） 【融資限度額：10億4千万円】
- ・債務負担行為限度額の変更（家畜伝染病対策の強化）【融資限度額：20億円⇒22億円】

## （歳出の内訳）

（単位：百万円）

項目	補正額
新型コロナウイルス感染症対策	10,359
豚熱感染拡大防止対策	671
計	11,030